

環黄海経済・技術交流会議

(韓国・大田(テジョン)会合)

～参加者募集のご案内～

2025年11月18日(火)～21日(金)

【テーマ】環黄海経済圏の成長・発展

～バイオ・ヘルスケア・科学技術・ビジネス交流～

【場 所】韓国大田広域市 ホテルICC 等

【主 催】

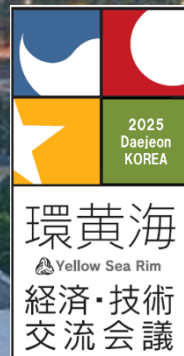
(九州側)九州経済国際化推進機構、九州経済産業局、(一社)九州経済連合会

(韓国側)大韓民国産業通商資源部、(社)韓日経済協会、(財)大田人材経済振興院

(中国側)中華人民共和國商務部

全プログラム参加費無料

※交通費・宿泊費等は参加者負担



「環黄海経済・技術交流会議」は、九州、韓国、中国の政府・自治体・経済界等が連携して取り組む地域間交流のプラットフォームであり、**各国の先進事例の紹介をはじめ、韓国の産業拠点視察や商談会を開催します。環黄海地域におけるネットワーク形成やビジネスチャンスの拡大に繋がる絶好の機会**です。産学官、多くの皆様のご参加お待ちしております。

「環黄海経済・技術交流会議」とは

環黄海地域の経済圏域の発展と交流の深化を目指す交流プラットフォームとして、2001年3月にスタート。九州・韓国・中国の順に持ち回りでこれまで22回開催。三国政府(日本:九州経済産業局、韓国:産業通商資源部、中国:商務部)によるコミットのもと、年に一度三国の産学官関係者が一堂に集い産・学・官のそれぞれの交流を深化させることを目的として開催。

政府間ハイレベル協議での積極的な評価

日中韓サミットや貿易大臣会合において評価されており、直近では以下のとおり。

◆ 第13回日中韓経済貿易大臣会合(2025年3月30日、韓国・ソウル) 共同メディア声明より

「我々は、地域レベルのビジネス及び技術交流を強化するため、11月に大韓民国の大田広域市で開催される第23回環黄海経済・技術交流会議のような地域レベルの協議を支援することに合意した。」



「環黄海エリア」

上海から大連、仁川から釜山に至る中国・韓国沿岸部及び九州からなる黄海を取り巻く地域経済エリア。

お申し込みについて

・申込方法: [こちら\(西鉄旅行HP\)](#)より申込ください



← 申込QRコード

・参加費用: 13万円程度/人

※内訳: 往復航空券(福岡空港⇄仁川空港、エコノミー)、宿泊費(11月18日～20日 3泊朝食付)、食事代(11月20日夕食)等を含む。燃油サーチャージ等の関係で変動する可能性があります。(韓国国内からの参加者(航空機手配が不要な方)は6万円程度/人。)

※仁川空港⇄大田広域市間やホテルから会場および各産業視察先への移動費はホスト国(韓国側)負担のため含みません。日本国内空港までの移動費、任意旅行傷害保険料、電話代・Wi-Fi代、郵便・クリーニング等の個人的な利用による経費は別途、個人負担。

・申込締切: 2025年9月25日(木)

・定 員: (先着) 40名程度

※キャンセルポリシー: 搭乗1ヶ月前の発券となるため、10月17日(金)以降のキャンセルにつきましては、旅行代理店の規約に基づき別途キャンセル料等を申し受けます。また、自然災害、又はその他の都合により、訪問団の組成が中止となった場合、一部参加者の御負担となる場合があります。参加費用のお支払い及びその他の手続き方法につきましては、お申し込み後、西鉄旅行より直接御連絡いたします。

※御提供いただいた個人情報、事務局(九州経済国際化推進機構、九州経済産業局、九州経済連合会、西鉄旅行(本事業の委託先))が、本事業の運営及び事後アンケートの実施、並びに今後の関連施策の御案内においてのみ使用し、事務局においてその保護について万全を期すとともに、御本人の同意なしに事務局以外の第三者に開示、提供することはありません。

※当会議の趣旨・目的を御理解の上お申し込みください。御理解いただけない場合、御参加をお断りすることがございます。

開催地: 韓国大田広域市とは



・1993年、大田世界博覧会(Expo)開催など科学技術都市として、IT・半導体をはじめ、あらゆる分野の研究機能が集積。

・「バイオ特化クラスター(Bio Specialized Complex)」に選定され、先端バイオ製造のグローバルイノベーション特区にも指定。

	11/17 (月)	11/18 (火)	11/19 (水)	11/20 (木)	11/21 (金)
A M		11/17から参加者 11/18から参加者	09:00-12:40 環黄海 ビジネスフォーラム @ホテルICC	産業視察参加者 09:00-12:00 産業視察 商談会参加者 (併催事業) 10:00-12:00 日韓 ビジネス商談会 @ホテルICC	約3.5h 借上バスで移動 (道中休憩込)
P M	15:20-16:30 福岡空港 ↓ OZ133 仁川空港 約3.5h 借上バスで移動 (道中休憩込)	各自昼食 (参加者負担) (併催事業※) 14:00-17:30 九州・韓国 経済協力会議 @ホテルICC (併催事業) 17:45-19:45 九州・韓国 経済協力会議 交流会 @ホテルICC	15:20-16:30 福岡空港 ↓ OZ133 仁川空港 約3.5h 借上バスで移動 (道中休憩込)	昼食 (参加者負担なし) 13:00-16:30 産業視察 (併催事業) 13:00-18:00 日韓 ビジネス商談会 @ホテルICC (日本参加者のみ) 夕食会・解団式 (参加者負担)	12:40-14:00 仁川空港 ↓ OZ134 福岡空港
	ホテルICC or D.EDITION Hotel	ホテルICC or D.EDITION Hotel	ホテルICC or D.EDITION Hotel	ホテルICC or D.EDITION Hotel	

※環黄海会議のプログラムは赤枠箇所です。オレンジ塗りつぶし箇所の食事については、参加者負担なしです。

※11月18日（火）の「(併催事業)九州・韓国経済協力会議」へ参加希望の方は、11月17日（月）の飛行便で移動いただきます。参加希望の方は、表面、申込みフォームから申込可能です。

日本側登壇企業・団体（予定）

バイオ・ヘルスケア 登壇予定企業



株式会社アイル

規格外野菜の使用でフードロス対策に貢献。環境・地域・人にやさしい事業を展開

株式会社サイフーズ

再生医療のベンチャー。自社開発のバイオ3Dプリンタを用いて立体的な組織・臓器を開発し、新たな治療法を創出。

一般社団法人ジャパン・コスメティックセンター

北部九州におけるコスメ産業の集積と雇用の創出に寄与することを目的とした団体。

トイメディカル株式会社

海藻由来のアルギン酸を活用した塩分オフセット技術を開発。J-startup九州選定企業。

科学技術 登壇予定企業



株式会社スーパーワーム

スーパーワームという昆虫から、大体たんばく質やバイオ燃料、有機肥料を開発。J-startup九州選定企業。

中特グループ 株式会社ACTA PLUS

廃棄物処理業である中特ホールディングスの、廃棄物アートを通じたサステナブルな社会の構築を目指す。

ファーマーズサポート株式会社

IPカメラを活用し、取得した母牛の画像情報をAIで解析。畜産経営の効率化を目指す。J-startup九州選定企業。

産業視察先（予定）

【研究機関】韓国電子通信研究院(ETRI)



情報通信（5G,6G）、ICT、AI、半導体などの電子通信技術の研究開発を通じて、国の競争力を高め、産業の発展を促進することを目的に設立。韓国政府出資研究機関の中で最大TLO機関。

【大学】韓国科学技術院 (KAIST)



韓国最高の先端技術関連の大学/研究機関。AI、ロボティクス、バイオテクノロジー、ナノテクノロジーなど、多岐にわたる分野で研究を実施。国内外との企業や研究機関との共同研究も活発。

【企業】(株)ツイニー(TWINNY)



物流倉庫棟で活躍する、自動運転ロボットを開発・製造するスタートアップ企業。韓国政府が選定した予備ユニコーン企業。国内18か所の物流センターおよび駅に導入され、日本の千葉県物流センターにも7月中導入予定。

(併催事業) 日韓ビジネス商談会

※現在募集中 申込締切：9/5(金)中

- 主 催：韓日産業技術協力財団
 - 対象企業：バイヤーとして韓国企業とのお取引をお考えの方
 - 分 野：ビューティー、バイオ、ヘルスケアなど
 - 進行形式：日韓企業間 1:1対面商談(1社当たり50分)
- ※事前マッチング3件以上の企業のみ費用補助可能

費用補助内容（商談会参加企業のみ対象）

- 往復航空費の50%実費（指定旅行会社、1社1名、エコノミークラス）
- 宿泊（指定ホテル、1社1室、最大2泊、朝食付き）
- 通訳（商談会当日、1社1名）
- 商談ブース1社1個、商談会当日の昼食

※商談会は、主催および費用補助元が韓日産業技術協力財団となります。申込み方法等、詳細は「韓日産業技術協力財団 趙 慧英(チョ・ヘギョン) hkcho●kjc.or.kr」までお問い合わせください（日本語で問い合わせ可）。

お問い合わせ先

※メールの際には、●を@に変更してください。

九州経済産業局 国際部 国際事業課（担当：徳永、平山）

TEL：092-482-5942

E-mail：bzl-kyushu-kokusaijigy●meti.go.jp

九州経済連合会 総務国際部（担当：立山、一森）

TEL：092-761-4261